

令和 07 年度		調査	
市道高野茨島 1 号線道路改良工事 実施		設計書	
工事番号		施工地	
土0702		胎内市 高野 地内	
	実施・元	変更	
設計額	円	円	
契約額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)	
工事・履行日数	工事日数 145 日間 又は 完成期限 年 月 日	日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日	
実施 (元) 設計概要	施工延長 L=65.0m 自由勾配側溝 900×700 L= 5.5m 自由勾配側溝 800×600 L=42.9m 横断用自由勾配側溝 900×700 L=14.0m 落蓋式U型側溝250型 L= 9.5m	変更  設計概要	

## 設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意）、“n”は任意の半角数値です。

### 1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	RXXXXXXXXX	RRXXXXXXXXX	TRXXXXXXXXX					
資材単価	TZXXXXXXXXX	TXXXXXXXXXX	TTXXXXXXXXX	TVJXXXXXXXXX	TRXXXXXXXXXX	TMNXXXXXXXXX	TNXXXXXXXXXX	TZPXXXXXXXXX
機械・仮設材の賃料・損料	TLXXXXXXXXX	KXXXXXXXXXX	KEXXXXXXXXXX	TMXXXXXXXXXX	TZUXXXXXXXXX	MXXXXXXXXXX	MMXXXXXXXXXX	
市場単価	TAXXXXXXXXX	TBXXXXXXXXXX	TCXXXXXXXXXX	TDXXXXXXXXXX	TGXXXXXXXXXX	TQXXXXXXXXXX		
その他	T9999001～T9999099 ※		FXXXXXXXXXX	WXXXXXXXXXX ※	TFJAXXXXXXXXXX ※	TYXXXXXXXXXX ※		
東京単価	RR9XXXXXXXXX	TZ09XXXXXXXXX	TZP9XXXXXXXXX	TL09XXXXXXXXX	MM09XXXXXXXXX	TQ09XXXXXXXXX		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合があります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

### 2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	SXXXXXXXXX	SCBSXXXXXXXXX
積算基準〔2 調査関係〕	SAXXXXXXXXX	SBXXXXXXXXXX
	SCXXXXXXXXXX	SDXXXXXXXXXX
積算基準〔3 港湾〕	SDHXXXXXXXXX	SEXXXXXXXXXX
	SSHXXXXXXXXX	
積算基準〔4 下水道〕	SWGXXXXXXXXX	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBXXXXXXXXX	WBXXXXXXXXXX
	SCBXXXXXXXXX	CBXXXXXXXXXX
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCXXXXXXXXX	WCXXXXXXXXXX
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWEXXXXXXXXX	WEXXXXXXXXXX
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJXXXXXXXXX	KXXXXXXXXXX

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	VXXXXXXXXXX			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合があります。

### 3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

### 4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1~4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1~4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「\*減額処理\*」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「\*単価置換\*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。

詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

# \*\*本工事費\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
** 本工事費 **					
道路改良		式			
排水構造物工		式			
作業土工		式			
床掘り(掘削)		一式			
床掘り		m3		102	
埋戻し		一式			
埋戻し		m3		28	
土砂等運搬		m3		30	
土材料		m3		30	
土砂等運搬		一式			
土砂等運搬		m3		102	
整地		一式			
整地		m3		102	
側溝工		式			
自由勾配側溝		一式			
自由勾配側溝(900*700)		m		5.5	
自由勾配側溝(800*600)		m		42.9	

# \*\*本工事費\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
横断用自由勾配側溝(900*700)		m		14	
落蓋側溝		一式			
U型側溝		m		9.5	
側溝蓋		一式			
グレーチング 蓋版 800*1000		枚		5	
横断用グレーチング 蓋版 900*1000		枚		7	
コンクリート 蓋版 900*500		枚		6	
コンクリート 蓋版 800*500		枚		38	
コンクリート 蓋版 PU3 250*500		枚		18	
集水柵		式			
集水柵(グレーチング 蓋) (2)		基		2	
構造物撤去工		式			
構造物取壊し工		式			
舗装版切断		一式			
As舗装版切断		m		87	
Co舗装版切断		m		66	
As舗装版破碎		一式			
As舗装版破碎		m2		132	

# \*\*本工事費\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
Co構造物取壊し		一式			
構造物とりこわし(鉄筋)		m3		9	
構造物とりこわし(二次製品)		m3		4	
構造物とりこわし(無筋)		m3		4	
As殻運搬		一式			
As殻運搬		m3		14	
Co殻運搬		一式			
Co殻運搬		m3		13	
Co殻運搬		m3		4	
As殻処分		一式			
As殻処分費(t)		t		32	
殻処分		一式			
Co殻処分費(t)		t		23	
Co処分費(t)		t		11	
Co処分費(t)		t		9	
アスファルト舗装工		式			
下層路盤		一式			
下層路盤		m2		33	

# \*\*本工事費\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
下層路盤 間詰め部		m2		27	
上層路盤		一式			
上層路盤		m2		33	
基層		一式			
基層		m2		33	
表層		一式			
表層		m2		69	
表層 間詰め部		m2		27	
仮設工		式			
水替工		式			
ポンプ 排水		一式			
ポンプ 設置・撤去		箇所		1	
ポンプ 運転		日			
交通管理工		式			
交通誘導警備員		一式			
交通誘導警備員B		人日		39	
直接工事費					
共通仮設費 (率分)					

# \*\*本工事費\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

	費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

# 総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日  諸経費体系	実施設計書  1 実施単価 11 新発田① 0-07.04.20(0)  1 一般土木	
	当 世 代 04 道路改良工事 08 一般交通影響有(2)-2 00 なし 40 40% 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 00 なし(対象外等) 00 なし(R02.10.20~) 00 小型車補正なし	前 世 代

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
** 本工事費 **									X1000	
道路改良									Y1000000017	
				式						
排水構造物工									Y2000000168	
				式						
作業土工									Y3000001068	
				式						
床掘り(掘削)									Y4000020845	
				一式						
床掘り									SCB210030	
0 省略	102			m3					施工 第0-0001号内訳表	
埋戻し									Y4000020847	
				一式						
埋戻し									SCB210410	
0 省略	28			m3					施工 第0-0002号内訳表	
土砂等運搬									SCB210110	
0 省略	30			m3					施工 第0-0003号内訳表	

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
土材料 山砂 高畑 0 省略	30		m3						SCB210550	施工 第0-0004号内訳表
土砂等運搬				一式					Y4000020856	
土砂等運搬 残土 0 省略	102		m3						SCB210110	施工 第0-0005号内訳表
整地				一式					Y4000020657	
整地 0 省略	102		m3						SCB210610	施工 第0-0006号内訳表
側溝工				式					Y3000001069	
自由勾配側溝				一式					Y4000004497	
自由勾配側溝(900*700) 0 省略	5.5		m						SWB821420	施工 第0-0007号内訳表
自由勾配側溝(800*600) 0 省略	42.9		m						SWB821420	施工 第0-0008号内訳表

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
横断用自由勾配側溝(900*700)									SWB821420	
見積 0 省略	14		m						施工 第0-0009号内訳表	
落蓋側溝									Y4000004498	
				一式						
U型側溝									SWB821410	
0 省略	9.5		m						施工 第0-0010号内訳表	
側溝蓋									Y4000004498	
				一式						
グレーチング 蓋版 800*1000 L=1000mm									SWB821430	
0 省略	5		枚						施工 第0-0011号内訳表	
横断用グレーチング 蓋版 900*1000 見積									SWB821430	
見積 0 省略	7		枚						施工 第0-0012号内訳表	
コンクリート蓋版 900*500 L=500mm									SWB821430	
0 省略	6		枚						施工 第0-0013号内訳表	
コンクリート蓋版 800*500 L=500mm									SWB821430	
0 省略	38		枚						施工 第0-0014号内訳表	
コンクリート蓋版 PU3 250*500 L=500mm									SWB821430	
0 省略	18		枚						施工 第0-0015号内訳表	

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
集水桝									Y3000001070	
集水桝(グレーチング 蓋) (2) B1000×L1000×H1000 グレーチング T-25t 0 省略	2			基					S8081	施工 第0-0016号内訳表
構造物撤去工									Y2000000171	
構造物取壊し工									Y3000001087	
舗装版切断									Y4000020933	
As舗装版切断 0 省略	87			m					SCB430510	施工 第0-0020号内訳表
Co舗装版切断 0 省略	66			m					SCB430510	施工 第0-0021号内訳表
As舗装版破碎									Y4000020934	
As舗装版破碎 0 省略	132			m2					SCB430310	施工 第0-0022号内訳表

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
Co構造物取壊し									Y4000004565	
				一式						
構造物とりこわし(鉄筋) 鉄筋構造物									SWB824010	
0 省略	9		m3						施工 第0-0023号内訳表	
構造物とりこわし(二次製品) 鉄筋構造物									SWB824010	
0 省略	4		m3						施工 第0-0024号内訳表	
構造物とりこわし(無筋) 鉄筋構造物									SWB824010	
0 省略	4		m3						施工 第0-0025号内訳表	
As殻運搬									Y4000020957	
				一式						
As殻運搬									SCB227010	
0 省略	14		m3						施工 第0-0026号内訳表	
Co殻運搬									Y4000020957	
				一式						
Co殻運搬 有筋9+二次4									SCB227010	
0 省略	13		m3						施工 第0-0027号内訳表	
Co殻運搬 無筋									SCB227010	
0 省略	4		m3						施工 第0-0028号内訳表	

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
As殻処分									Y4000020958	
				一式						
As殻処分費(t)									SWB020052	
0 省略	32		t						施工 第0-0029号内訳表	
殻処分									Y4000020958	
				一式						
Co殻処分費(t) 有筋									SWB020052	
0 省略	23		t						施工 第0-0030号内訳表	
Co処分費(t) 二次									SWB020052	
0 省略	11		t						施工 第0-0031号内訳表	
Co処分費(t) 無筋									SWB020052	
0 省略	9		t						施工 第0-0032号内訳表	
アスファルト舗装工									Y3000001128	
				式						
下層路盤									Y4000021065	
				一式						
下層路盤									SCB410031	
t=150mm 0 省略	33		m2						施工 第0-0033号内訳表	

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤 間詰め部						SCB410031
0 省略	27		m2			施工 第0-0034号内訳表
上層路盤						Y4000021067
			一式			
上層路盤						SCB410041
t=150mm 0 省略	33		m2			施工 第0-0035号内訳表
基層						Y4000021069
			一式			
基層						SCB410241
t=50mm 0 省略	33		m2			施工 第0-0036号内訳表
表層						Y4000021073
			一式			
表層						SCB410261
t=50mm 0 省略	69		m2			施工 第0-0037号内訳表
表層 間詰め部						SCB410261
t=50mm 0 省略	27		m2			施工 第0-0038号内訳表
仮設工						Y2000000185
			式			

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
水替工						Y3000001168
			式			
ポンプ排水						Y4000004904
			一式			
ポンプ設置・撤去						SWB252320
0 省略	1		箇所			施工 第0-0039号内訳表
ポンプ運転						SWB252310
0 省略			日			施工 第0-0040号内訳表
交通管理工						Y3000003659
			式			
交通誘導警備員						Y4000026529
			一式			
交通誘導警備員B						SWB010212
0 省略	39		人日			施工 第0-0041号内訳表
直接工事費						
共通仮設費 (率分)						

# \*\* 本工事費 \*\* 内訳表

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						



# SCB210030 施工内訳表

施工 第0-0001号内訳表

機械構成比： 19.87% 労務構成比： 72.99% 材料構成比： 7.14% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 2,170.7

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	19.87%	円/供用日	バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		MMJ0202096 MM090202096
R1t' 運転手(特殊)	39.96%		円/人	運転手(特殊)	
R2t' 普通作業員	33.03%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t' 軽油	7.14%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
土質 施工方法 費用の内訳	=1 =5 =1	土砂 上記以外(小規模) 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \left[ \frac{K1t'}{K1t} - 1 \right]$	Kr			
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \left[ \frac{R1t'}{R1t} - 1 \right] + \frac{R2r}{100} \times \left[ \frac{R2t'}{R2t} - 1 \right]$	Rr			
[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \left[ \frac{Z1t'}{Z1t} - 1 \right]$	Zr			
[全体調整]	$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$				

# SCB210410 施工内訳表

施工 第0-0002号内訳表

機械構成比: 9.48% 労務構成比: 86.47% 材料構成比: 4.05% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,871.1

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m <sup>3</sup>	8.90%	円/供用日	バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m <sup>3</sup>		MMJ0202096 MM090202096
K2t'	ランマ 質量60~80kg	0.58%	円/供用日	ランマ 質量60~80kg		MMJ0806001 MM090806001
R1t'	普通作業員	49.42%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	19.17%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	17.88%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	3.20%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
Z2t'	ガソリン レギュラー	0.85%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
施工方法 土質 費用の内訳		=5 =1 =1	上記以外(小規模) 土砂 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r} \right.$						
[労務補正]						
$+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$						



# SCB210110 施工内訳表

施工 第0-0003号内訳表

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52% 材料構成比: 14.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,020.2 m3 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	45.59%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	39.52%		円/人	運転手(一般)		
Z1t'	軽油	14.89%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
土砂等発生現場 積込機種・規格 土質		=1 =1 =1	標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)		=1 =8	無し 5.5km以下				
【補正式】 P' = P							
[機械補正]							
$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正]							
$+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正]							
$+ \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整]							
$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							



# SCB210110 施工内訳表

施工 第0-0005号内訳表

機械構成比: 45.59% 労務構成比: 39.52% 材料構成比: 14.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,020.2

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	45.59%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	39.52%		円/人	運転手(一般)		
Z1t'	軽油	14.89%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	土砂等発生現場 積込機種・規格 土質	=1 =1 =1	標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
	DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)	=1 =8	無し 5.5km以下				
	【補正式】 P' = P						
	[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	Kr				
	[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}$	Rr				
	[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$	Zr				
	[全体調整]	$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$					

# SCB210610 施工内訳表

施工 第0-0006号内訳表

機械構成比： 23.13% 労務構成比： 51.64% 材料構成比： 25.23% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 123.38

1 m3 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	23.13%	円/日	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	運転手(特殊)	51.64%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	25.23%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	作業区分	=1		残土受入れ地での処理		
	【補正式】 P' = P					
	[機械補正] $\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$					
	[労務補正] $\left. + \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r} \right.$					
	[材料補正] $\left. + \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right.$					
	[全体調整] $\left. + \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \right\}$					

## SWB821420 施工内訳表

施工 第0-0007号内訳表

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
自由勾配側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			TQJ1366001 1 0 省略
側溝	5.000	個			TFJA0604877 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	2.051	m3			TZJ2012010 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	0.668	m3			TZJ2012010 1 0 省略
再生クラッシュラン RC-40	2.502	m3			TZJ2122003 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
夜間作業の有無	=1	無し			
規格・仕様区分	=1	L=2000mm 1000kg/個以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
基礎コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=1.935	基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
基礎砕石施工の有無	=1	有り			
基礎砕石の種類	=5	再生クラッシュラン RC-40			
基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]=2.085	基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
底部コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=0.63	底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		

# SWB821420 施工内訳表

施工 第0-0008号内訳表

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
自由勾配側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			TQJ1366001 1 0 省略
側溝	5.000	個			TFJA0604877 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	1.251	m3			TZJ2012010 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	0.848	m3			TZJ2012010 1 0 省略
再生クラッシュラン RC-40	2.304	m3			TZJ2122003 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
夜間作業の有無	=1	無し			
規格・仕様区分	=1	L=2000mm 1000kg/個以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
基礎コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=1.18	基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
基礎砕石施工の有無	=1	有り			
基礎砕石の種類	=5	再生クラッシュラン RC-40			
基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]=1.92	基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
底部コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=0.8	底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		

# SWB821420 施工内訳表

施工 第0-0009号内訳表

見積

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
自由勾配側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			TQJ1366001 1 0 省略
側溝	5.000	個			TFJA0604877 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	3.525	m3			TZJ2012010 1 0 省略
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	0.668	m3			TZJ2012010 1 0 省略
再生クラッシュラン RC-40	2.322	m3			TZJ2122003 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
夜間作業の有無	=1	無し			
規格・仕様区分	=1	L=2000mm 1000kg/個以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
基礎コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=3.325	基礎コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
基礎砕石施工の有無	=1	有り			
基礎砕石の種類	=5	再生クラッシュラン RC-40			
基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]=1.935	基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]		
底部コンクリートの種類	=2	18-8-40(高炉) W/C≤60%			
底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]=0.63	底部コンクリート設計数量(実数入力)	[m3/10m]		

# SWB821410 施工内訳表

施工 第0-0010号内訳表

10

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10.000	m			TQJ1365003 1 0 省略
道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 250 250×250×2000	5.000	個			TZJ2308009 1 0 省略
再生クラッシュラン RC-40	0.636	m3			TZJ2122003 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	10	m			
小計	1	m			
作業区分	=1	据付け			
L=1000・L=4000の使用の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
U型側溝の種類	=3	道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372			
U型側溝の規格	=17	250 250×250×2000			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			
基礎砕石施工の有無	=1	有り			
基礎砕石の種類	=5	再生クラッシュラン RC-40			
基礎砕石設計数量(実数入力)	[m3/10m]=0.53	基礎砕石設計数量(実数入力)		[m3/10m]	

# SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0011号内訳表

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

# SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0012号内訳表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

# SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0013号内訳表

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

# SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0014号内訳表

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=2	40を超え170kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

# SWB821430 施工内訳表

施工 第0-0015号内訳表

100 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100.000	枚			TQJ1367001 1 0 省略
側溝蓋	100.000	枚			TFJA0604880 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	枚			
小計	1	枚			
作業区分	=1	据付け			
夜間作業の有無	=1	無し			
蓋版の種類	=5	蓋版(各種)			
規格・仕様区分	=1	40kg/枚以下			
時間的制約の有無	=1	無し			
施工箇所における補正	=1	無し			

集水桝(グレーチング蓋)(2)

B1000×L1000×H1000

グレーチング T-25t

07年04月20日適用

頁0-0038

S8081

# 施工内訳表

施工 第0-0016号内訳表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
コンクリート	0.810	m3			SCB240010 施工 第0-0017号内訳表 0 省略
型枠	9.000	m2			SCB240210 施工 第0-0018号内訳表 0 省略
基礎砕石	1.960	m2			SCB221110 施工 第0-0019号内訳表 0 省略
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	2.000	枚			TQJ1367002 1 0 省略
集水桝用グレーチング蓋 1.0m×1.0m 2枚 T-25	1.000	組			T7099 1 グレーチング 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	基			
規格	=86	B1000×L1000×H1000			
コンクリート養生工の種類	=2	一般養生			
基礎材種別	=3	再生クラッシュ RC-40			
時間的制約を受ける場合の補正	=3	無し			
夜間作業補正	=2	無し			
施工箇所による補正	=1	無し			
費用の内訳	=1	全ての費用			

# SCB240010 施工内訳表

施工 第0-0017号内訳表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 42.01% 材料構成比： 57.99% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 33,825

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
R1t' 普通作業員	22.75%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t' 土木一般世話役	9.31%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t' 特殊作業員	7.89%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t' 生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 W/C≤60%	57.99%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		TZJ2012001 TZ092012005
積算単価			積算単価		EP001
構造物種別 打設工法 コンクリート規格	=2 =4 =41	小型構造物 人力打設 18-8-25(20)(高炉)	W/C≤60%		
養生工の種類 現場内小運搬の有無 費用の内訳	=2 =2 =1	一般養生 無し 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[労務補正]	$\times \left\{ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right.$				
[材料補正]	$\left. + \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r} \right\}$				
[全体調整]	$+ \frac{100 - Rr - Zr}{100}$				

# SCB240210 施工内訳表

施工 第0-0018号内訳表

1 m2 当り  
標準単価： 8,483.4

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
R1t' 型わく工	43.77%	円/人	型わく工		RR0133 RR9133
R2t' 普通作業員	31.27%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t' 土木一般世話役	11.92%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
積算単価			積算単価		EP001
型枠の種類 構造物の種類	=1 =2	一般型枠 小型構造物			
【補正式】 P' = P					
[労務補正]					
$\times \left\{ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right\}$					
[全体調整]					
$+ \frac{100 - Rr}{100}$					

# SCB221110 施工内訳表

施工 第0-0019号内訳表

機械構成比: 5.27% 労務構成比: 73.08% 材料構成比: 21.65% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,278.1

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.24%	円/日	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	普通作業員	35.03%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	14.83%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	13.97%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R4t'	土木一般世話役	8.75%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	16.89%	円/m3	再生クラッシャーラン RC-40		TZJ2122003 TZ092122003
Z2t'	軽油	4.73%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
碎石の厚さ 碎石の種類 費用の内訳		=3 =8 =1	12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン RC-40 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正]						
$+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r + R4r}$						



# SCB430510 施工内訳表

施工 第0-0020号内訳表

機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 673.26

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	10.49%	円/供用日	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		MMJ1161013 MM091161013
R1t'	特殊作業員	19.60%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役	10.55%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員	8.73%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	23.29%	円/枚	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		TZJ6540009 TZ096540009
Z2t'	ガソリン レギュラー	2.83%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
舗装版種別 アスファルト舗装版厚 費用の内訳		=1 =1 =1	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]		$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	$\frac{Kr}{K1r}$			
[労務補正]		$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$	$\frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$			
[材料補正]		$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t}$	$\frac{Zr}{Z1r + Z2r}$			



# SCB430510 施工内訳表

施工 第0-0021号内訳表

機械構成比： 13.36% 労務構成比： 49.56% 材料構成比： 37.08% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,222 円 当り

代表機材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	9.09%	円/供用日	コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		MMJ1161013 MM091161013
R1t'	特殊作業員	16.98%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t'	土木一般世話役	9.17%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	普通作業員	7.58%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ	33.48%	円/枚	コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		TZJ6540009 TZ096540009
Z2t'	ガソリン レギュラー	2.45%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
舗装版種別 コンクリート舗装版厚 費用の内訳		=2 =1 =1	コンクリート舗装版 15cm以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]		$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	$\frac{Kr}{K1r}$			
[労務補正]		$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$	$\frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$			
[材料補正]		$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t}$	$\frac{Zr}{Z1r + Z2r}$			



# SCB430310 施工内訳表

施工 第0-0022号内訳表

機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49% 材料構成比: 6.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 207.06

代表機 労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	13.49%	円/日	バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		TLC1010012 TL091010012
R1t' 土木一般世話役	28.91%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R2t' 運転手(特殊)	27.69%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t' 普通作業員	23.89%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t' 軽油	6.02%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
舗装版種別 障害等の有無 騒音振動対策	=1 =1 =1	アスファルト舗装版 無し 不要			
舗装版厚 積込作業の有無 費用の内訳	=1 =1 =1	15cm以下 有り 全ての費用			
【補正式】 P' = P					
[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	$\frac{Kr}{K1r}$			
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t}$	$\frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$			
[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$	$\frac{Zr}{Z1r}$			



# SWB824010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号内訳表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			TQJ1611007 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=2	鉄筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=2	不要			

# SWB824010 施工内訳表

施工 第0-0024号内訳表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			TQJ1611007 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=2	鉄筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=2	不要			

# SWB824010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0025号内訳表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			TQJ1611001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=1	無筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=2	不要			

# SCB227010 施工内訳表

施工 第0-0026号内訳表

機械構成比: 44.95% 労務構成比: 38.97% 材料構成比: 16.08% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,316.4

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.95%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼール] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t' 運転手(一般)	38.97%	円/人	運転手(一般)		RR0115 RR9115
Z1t' 軽油	16.08%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=3 =3 =1	舗装版破砕 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 無し			
運搬距離(km)(DID区間無) 費用の内訳	=3 =1	3.5km以下 全ての費用			
<b>【補正式】</b> P' = P					
[機械補正]	$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$				
[労務補正]	$+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$				
[材料補正]	$+ \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$				
[全体調整]	$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$				

# SCB227010 施工内訳表

施工 第0-0027号内訳表

1 m3 当り  
標準単価： 1,327.5

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ダンプトラック[オノロード・デイズル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円/供用日	ダンプトラック[オノロード・デイズル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t' 運転手(一般)	43.88%		円/人	運転手(一般)	
Z1t' 軽油	14.43%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無	=2 =1 =1	コンクリート(鉄筋)構造物 機械積込 無し	とりこわし		
運搬距離(km)(DID区間有無) 費用の内訳	=2 =1	3.3km以下 全ての費用			
<b>【補正式】</b> P' = P					
[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	Kr			
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}$	Rr			
[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$	Zr			
[全体調整]	$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$				

# SCB227010 施工内訳表

施工 第0-0028号内訳表

1 m3 当り  
標準単価： 1,072.2

機械構成比： 41.69% 労務構成比： 43.88% 材料構成比： 14.43% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' ダンプトラック[オンロード・デ・イゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	41.69%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・デ・イゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t' 運転手(一般)	43.88%		円/人	運転手(一般)	
Z1t' 軽油	14.43%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
殻発生作業	=1	コンクリート(無筋)構造物	とりこわし		
積込工法区分	=1	機械積込			
DID区間の有無	=1	無し			
運搬距離(km)(DID区間有無)	=2	3.3km以下			
費用の内訳	=1	全ての費用			
<b>【補正式】</b> P' = P					
[機械補正]	$\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t}$	Kr			
[労務補正]	$\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t}$	Rr			
[材料補正]	$\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t}$	Zr			
[全体調整]	$100 - \frac{Kr + Rr + Zr}{100}$				







# SWB020052 施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号内訳表

100

t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
処分費	100.000	t			TFJA0604343 T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

# SCB410031 施工内訳表

施工 第0-0033号内訳表

t=150mm

機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 784.89

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )	2.91%	円/日	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m <sup>3</sup> (平積0.08m <sup>3</sup> )		TLC1011002 TL091011002
K2t'	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.55%	円/日	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t		TLC1070011 TL091070011
R1t'	普通作業員	30.50%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	26.32%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	13.94%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	19.41%	円/式	再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚 100mm		TZJ2122003 TZP91220030
Z2t'	軽油	2.03%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
全仕上り厚(実数入力)(mm)		=150	全仕上り厚(実数入力)(mm)			
施工区分		=1	1層施工			
材料		=6	再生クラッシャーラン RC-40			
費用の内訳		=1	全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r} + \frac{K2r}{K2r} \right\}$						

# SCB410031 施工内訳表

施工 第0-0033号内訳表

t=150mm

機械構成比: 5.62% 労務構成比: 72.88% 材料構成比: 21.50% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 784.89

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)			代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
[労務補正]	$R1r \quad R1t'$	$R2r$	$R2t'$	$R3r$	$R3t'$	$Rr$			
	$+ [ \frac{100}{R1r} \times \frac{R1t'}{100} + \frac{100}{R2r} \times \frac{R2t'}{100} + \frac{100}{R3r} \times \frac{R3t'}{100} ] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$								
[材料補正]	$Z1r \quad Z1t'$	$Z2r$	$Z2t'$		$Zr$				
	$+ [ \frac{100}{Z1r} \times \frac{Z1t'}{100} + \frac{100}{Z2r} \times \frac{Z2t'}{100} ] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$								
[全体調整]	$100 - Kr - Rr - Zr$								
	$+ \frac{100}{100}$								

# SCB410031 施工内訳表

施工 第0-0034号内訳表

1 標準単価： 2 当り 784.89

機械構成比： 5.62% 労務構成比： 72.88% 材料構成比： 21.50% 市場単価構成比： 0.00%

代表機 労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機 労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.91%	円/日	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)		TLC1011002 TL091011002
K2t'	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.55%	円/日	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t		TLC1070011 TL091070011
R1t'	普通作業員	30.50%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	26.32%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	13.94%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	19.41%	円/式	再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚 100mm		TZJ2122003 TZP91220030
Z2t'	軽油	2.03%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
全仕上り厚(実数入力)(mm)		=150	全仕上り厚(実数入力)(mm)			
施工区分		=1	1層施工			
材料		=6	再生クラッシャーラン RC-40			
費用の内訳		=1	全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r} + \frac{K2r}{K2r} \right\}$						



# SCB410041 施工内訳表

施工 第0-0035号内訳表

t=150mm

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 848.39 m2 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.69%	円/日	小型バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)		TLC1011002 TL091011002
K2t'	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	2.36%	円/日	振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t		TLC1070011 TL091070011
R1t'	普通作業員	28.22%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	24.35%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	12.90%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	粒度調整砕石 40mm	25.44%	円/式	再生粒度調整砕石 RM-30 全仕上り厚 100mm		TZJ2124003 TZP91250020
Z2t'	軽油	1.88%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
全仕上り厚(実数入力)(mm)		=150	全仕上り厚(実数入力)(mm)			
施工区分		=1	1層施工			
材料		=6	粒度調整砕石 M-40			
費用の内訳		=1	全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正]						
$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r} + \frac{K2r}{K2r} \right\}$						

# SCB410041 施工内訳表

施工 第0-0035号内訳表

t=150mm

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.39

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)			代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
[労務補正]	R1r R1t'	R2r	R2t'	R3r	R3t'	Rr			
	+ [ ———— × ———— + ———— × ———— ] × ————								
	100 R1t 100 R2t 100 R3t R1r + R2r + R3r								
[材料補正]	Z1r Z1t'	Z2r	Z2t'		Zr				
	+ [ ———— × ———— + ———— × ———— ] × ————								
	100 Z1t 100 Z2t Z1r + Z2r								
[全体調整]	100 - Kr - Rr - Zr								
	+ ———— } 100								

# SCB410241 施工内訳表

施工 第0-0036号内訳表

t=50mm  
 機械構成比: 0.42% 労務構成比: 45.61% 材料構成比: 53.97% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,413.1  
 1 m2 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t'	振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t	0.28%	円/供用日	振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t		MMJ0804001 MM090804001
K2t'	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	0.08%	円/供用日	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg		MMJ0807001 MM090807001
R1t'	特殊作業員	17.70%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t'	普通作業員	15.84%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	4.79%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	②粗粒度アスコン(20)	48.45%	円/式	再生アスファルト混合物 再生粗粒度(20) 平均仕上厚50mm		TZJ4100002 TZP91010020
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.37%	円/L	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	ガソリン レギュラー	0.09%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
Z4t'	軽油	0.04%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価		EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) 材料	=1 =50 =9	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) ②粗粒度アスコン(20)			
	瀝青材料種類 費用の内訳	=2 =1	プライムコート PK-3 全ての費用			

# SCB410241 施工内訳表

施工 第0-0036号内訳表

t=50mm

機械構成比: 0.42% 労務構成比: 45.61% 材料構成比: 53.97% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,413.1

1 m2 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
【補正式】	P' = P						
[機械補正]	$\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{100} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{100} \right] \times \frac{K1r + K2r}{100} \right\}$				Kr		
[労務補正]	$+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{100} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{100} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{100} \right] \times \frac{R1r + R2r + R3r}{100}$				Rr		
[材料補正]	$+ \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{100} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{100} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{100} + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{100} \right] \times \frac{Z1r + Z2r + Z3r + Z4r}{100}$				Zr		
[全体調整]	$+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

# SCB410261 施工内訳表

施工 第0-0037号内訳表

t=50mm

機械構成比: 0.48% 労務構成比: 52.13% 材料構成比: 47.39% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 2,113.4 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
K1t' 振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t	0.32%	円/供用日	振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t		MMJ0804001 MM090804001
K2t' 振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	0.09%	円/供用日	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg		MMJ0807001 MM090807001
R1t' 特殊作業員	20.27%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R2t' 普通作業員	18.09%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t' 土木一般世話役	5.46%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t' ⑨密粒度アスコン(13F)	45.11%	円/式	再生アスファルト混合物 再生密粒度(13) 平均仕上厚40mm		TZJ4100006 TZP91010040
Z2t' アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	2.09%	円/L	アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		TZJ4130003 TZ094130003
Z3t' ガソリン レギュラー	0.11%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
Z4t' 軽油	0.05%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			積算単価		EP001
平均幅員 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) 材料	=1 =50 =4	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) ⑨密粒度アスコン(13F)			
瀝青材料種類 費用の内訳	=1 =1	タックコート PK-4 全ての費用			

# SCB410261 施工内訳表

施工 第0-0037号内訳表

t=50mm

機械構成比: 0.48% 労務構成比: 52.13% 材料構成比: 47.39% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 2,113.4 当り

代表機労材規格	構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
【補正式】 P' = P					
[機械補正] $\times \left\{ \left[ \frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{100} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{100} \right] \times \frac{K1r + K2r}{100} \right\}$			Kr		
[労務補正] $+ \left[ \frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{100} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{100} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{100} \right] \times \frac{R1r + R2r + R3r}{100}$			Rr		
[材料補正] $+ \left[ \frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{100} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{100} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{100} + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{100} \right] \times \frac{Z1r + Z2r + Z3r + Z4r}{100}$			Zr		
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$					

# SCB410261 施工内訳表

施工 第0-0038号内訳表

t=50mm  
 機械構成比: 0.46% 労務構成比: 50.12% 材料構成比: 49.42% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,198.9  
 1 m2 当り

代表機労材規格		構成比	単価(新発田①)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
K1t'	振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t	0.31%	円/供用日	振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5~0.6t			MMJ0804001 MM090804001
K2t'	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg	0.08%	円/供用日	振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg			MMJ0807001 MM090807001
R1t'	特殊作業員	19.49%	円/人	特殊作業員			RR0101 RR9101
R2t'	普通作業員	17.39%	円/人	普通作業員			RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	5.25%	円/人	土木一般世話役			RR0125 RR9125
Z1t'	⑨密粒度アスコン(13F)	43.36%	円/式	再生アスファルト混合物 再生密粒度(13) 平均仕上厚40mm			TZJ4100006 TZP91010040
Z2t'	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.90%	円/L	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			TZJ4130002 TZ094130002
Z3t'	ガソリン レギュラー	0.10%	円/L	ガソリン レギュラー			TZJ6704001 TZ096704001
Z4t'	軽油	0.04%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
	積算単価			積算単価			EP001
	平均幅員 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) 材料	=1 =40 =4	1.4m未満(仕上厚50mm以下) 1層当平均仕上厚 50mm以下(mm) ⑨密粒度アスコン(13F)				
	瀝青材料種類 費用の内訳	=2 =1	プライムコート PK-3 全ての費用				



# SWB252320 施工内訳表

施工 第0-0039号内訳表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ運転		日			SWK250540 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			

# SWB252310 施工内訳表

施工 第0-0040号内訳表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考・雑材料区分・管理費区分
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
工事用水中ポンプ運転		日			SWK250400 1 0 省略
発動発電機運転		日			SWK250410 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
小計	1	日			
排水量区分 排水方法	=1 =2	0以上40(m <sup>3</sup> /h)未満 常時排水			

# SWB010212 施 工 内 訳 表

施工 第0-0041号内訳表

1 人日 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
交通誘導警備員B		人			RR0804 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	人日			

# 単価入力データ一覧表②

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単 位	金 額
SCB210550	土材料	第0-0004号	TY001613000	購入土	m3	
SWB821420	自由勾配側溝(900*700)	第0-0007号	TFJA0604877	側溝	個	
SWB821420	自由勾配側溝(800*600)	第0-0008号	TFJA0604877	側溝	個	
SWB821420	横断用自由勾配側溝(900*700)	第0-0009号	TFJA0604877	側溝	個	
SWB821430	グレチング蓋版 800*1000	第0-0011号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	
SWB821430	横断用グレチング蓋版 900*1000	第0-0012号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	
SWB821430	コンクリート蓋版 900*500	第0-0013号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	
SWB821430	コンクリート蓋版 800*500	第0-0014号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	
SWB821430	コンクリート蓋版 PU3 250*500	第0-0015号	TFJA0604880	側溝蓋	枚	



## 市道高野茨島1号線道路改良工事

施工延長 L=65.0m

工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	設計数量	単位
土工				
床掘り	土量計算書	102.4	102.0	m3
埋戻し	土量計算書	28.3	28.0	m3
土砂運搬(山砂)	$28.3 \div 0.95$	29.8	30.0	m3
土材料	$28.3 \div 0.95$	29.8	30.0	m3
土砂運搬(残土)		102.4	102.0	m3
整地		102.4	102.0	m3
排水構造物工				
自由勾配側溝(900型)	B900×H700	5.5	5.5	m
自由勾配側溝(800型)	B800×H600	42.9	42.9	m
横断用自由勾配側溝(900×700)	B900×H700	14.0	14.0	m
U型落蓋式側溝250A	250×250	9.5	9.5	m
グレーチング蓋(800型)	800×1000	5.0	5.0	枚
横断用グレーチング蓋(900型)	900×1000	7.0	7.0	枚
コンクリート蓋(900型)	800×500	6.0	6.0	枚
コンクリート蓋(800型)	800×500	38.0	38.0	枚
コンクリート蓋(250型)	250×500	18.0	18.0	枚
集水樹(グレーチング蓋)	1000×1000×1000	2.0	2.0	基
構造物取壊し工				
AS舗装版切断	側溝延長(65.0)+集水樹(1.3+1.3)+民地部(17.2)+起終点(2.0)	86.8	87.0	m
Co切断工		66.0	66.0	m
AS舗装版破碎	面積計算書 + 36.8㎡ 民地乗入部	132.1	132.0	m2
CO構造物取壊し 側溝+蓋+基礎C	数量集計表1より	18.1	18.0	m3
AS殻廃材運搬	$132.1 \times 0.09(\text{平均厚}) + 36.8 \times 0.05$	13.7	14.0	m3
CO殻廃材運搬	有筋	9.4	9.0	m3
	二次製品	4.5	4.0	m3
	無筋	4.2	4.0	m3
AS殻廃材処理	$13.7 \times 2.35$	32.3	32.0	t
CO殻廃材処理(有筋)	$9.4 \times 2.5$	23.6	23.0	t
CO殻廃材処理(二次製品)	$4.5 \times 2.5$	11.2	11.0	t
CO殻廃材処理(無筋)	$4.2 \times 2.35$	9.8	9.0	t

市道高野茨島1号線道路改良工事

施工延長 L=65.0m

工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	設計数量	単位
舗装工				
下層路盤(ARC-40)	面積計算書 t=150mm	32.6	33.0	m2
下層路盤(RC-40)	間詰部t=100mm	27.3	27.0	m2
上層路盤(M-40)	面積計算書 t=150mm	32.6	33.0	m2
基層(②粗粒度As)	面積計算書 t=50mm	32.6	33.0	m2
表層(⑨密粒度アスコン13F)	面積計算書 t=50mm + 民地乗入部 36.8㎡	69.4	69.0	m2
表層(⑨密粒度アスコン13F)	間詰部t=40mm	27.3	27.0	m2
水替工				
ポンプ設置・撤去	0~40㎡未満	1.0	1.0	箇所
ポンプ運転	常時排水	10.0	10.0	日
仮設工				
交通誘導警備員	別紙 算出表により	39.0	39.0	人

# 面積計算書

工事名：市道高野茨島1号線道路改良工事

測点	舗装工(下層路盤、上層路盤) t=150mm			
	単距離(m)	幅員(m)	平均値(m)	面積(m <sup>2</sup> )
No,10+ 9.1		0.50		
No,11	10.9	0.50	0.50	5.5
+ 3.0	3.0	0.50	0.50	1.5
No,12	17.0	0.50	0.50	8.5
No,13	20.0	0.50	0.50	10.0
+ 6.3	6.3	0.50	0.50	3.2
+ 14.1	7.8	0.50	0.50	3.9
			0.25	
小計	65.0			32.6
合計	65.0			32.6

測点				
	単距離(m)	幅員(m)	平均値(m)	面積(m <sup>2</sup> )
小計	0.0			
合計	65.0			32.6

胎内市

# 面積計算書

工事名：市道高野茨島1号線道路改良工事

測 点	舗装版破碎工			
	単距離(m)	幅員(m)	平均価(m)	面積(m <sup>2</sup> )
No,10+ 9.1		1.51		
	10.9		1.52	16.6
No,11		1.52		
+ 3.0	3.0		1.52	4.6
	17.0		1.52	25.8
No,12		1.52		
	20.0		1.45	29.0
No,13		1.38		
+ 6.3	6.3		1.38	8.7
	7.8		1.37	
+ 14.1		1.34		
			1.36	10.6
			0.67	
			0.00	
小 計	65.0			95.3
合 計	65.0			95.3

測 点	単距離(m)	幅員(m)	平均価(m)	面積(m <sup>2</sup> )
小 計	0.0			
合 計	65.0			95.3

胎 内 市





# 土量計算書

工事名：市道高野茨島1号線道路改良工事

測 点	床 掘			
	単距離(m)	断面(m <sup>2</sup> )	平均断面(m <sup>2</sup> )	立積(m <sup>3</sup> )
No,10+ 9.1		1.85		
	10.9		1.92	20.9
No,11		1.98		
+ 3.0	3.0		2.01	6.0
	17.0		1.74	29.6
No,12		1.45		
	20.0		1.39	27.8
No,13		1.32		
+ 6.3	6.3		1.30	8.2
	7.8		1.27	9.9
+ 14.1		1.26		
			0.63	
小 計	65.0			102.4
合 計	65.0			102.4

測 点				
	単距離(m)	断面(m <sup>2</sup> )	平均断面(m <sup>2</sup> )	立積(m <sup>3</sup> )
小 計	0.0			
合 計	65.0			102.4

胎 内 市





交通誘導員算出表

工事名市道高野茨島1号線道路改良工事

施工延長 L= 65.0 m

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数:日(A/B)
<b>土工</b>					
床掘り	標準	m <sup>3</sup>	102.400	220	0.465
埋戻し	小規模	m <sup>3</sup>	28.300	40	0.708
					1.173
<b>排水構造物工</b>					
自由勾配側溝(900×700)	L=2,000m 1000kg/個以下	m	5.500	22	0.250
自由勾配側溝(800×600)	L=2,000m 1000kg/個以下	m	42.900	22	1.950
横断用自由勾配側溝(900×700)	L=2,000m 1000kg/個以下	m	14.000	22	0.636
U型側溝(250型)	L=2,000m 1000kg/個以下	m	9.500	43	0.221
コンクリート養生工		日	4.000	1	4.000
					7.057
蓋設置(グレーチング)	40を超え170kg/枚以下	枚	12.000	120	0.100
蓋設置(コンクリート)	40を超え170kg/枚以下	枚	62.000	120	0.517
					0.617
<b>舗装版撤去工</b>					
As舗装版切断工	15cm以下	m	86.800	230	0.377
Co舗装版切断工	15cm以下	m	66.000	150	0.440
As舗装版破碎積込		m <sup>2</sup>	132.100	510	0.259
					1.076
<b>構造物取壊工</b>					
構造物取壊し工	鉄筋構造物・機械施工	m <sup>3</sup>	18.050	11	1.641
<b>舗装工</b>					
下層路盤 t=150mm		m <sup>2</sup>	32.600	268	0.122
下層路盤 t=100mm	間詰部		27.300	268	0.102
下層路盤 t=150mm	民地乗入部	m <sup>2</sup>	36.800	268	0.137
上層路盤 t=150mm		m <sup>2</sup>	32.600	268	0.122
基層 t=50mm		m <sup>2</sup>	32.600	250	0.130
表層(㊟密粒度As) t=50mm		m <sup>2</sup>	32.600	250	0.130
表層(㊟密粒度As) t=40mm	間詰部	m <sup>2</sup>	27.300	250	0.109
表層(㊟密粒度As) t=50mm	民地乗入部	m <sup>2</sup>	36.800	250	0.147
					1.000
合計					12.564

≒13.0日

誘導員 3人配置 × 13.0日 = **39.0人日**

水替え工 9.871 ≒ **10.0日**

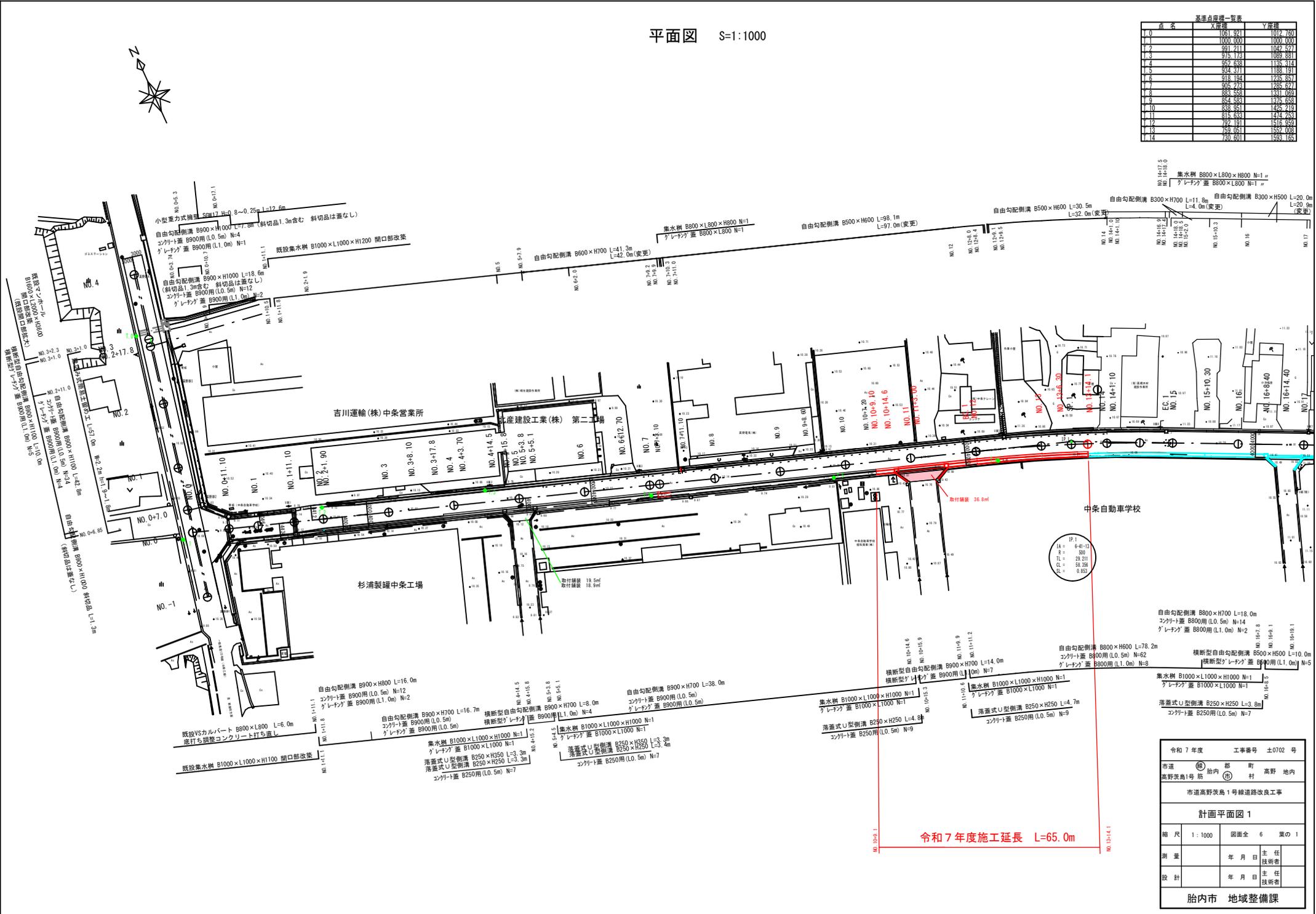
# 位置図



平面図 S=1:1000

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
0	1061.921	1012.760
1	1060.000	1000.000
2	991.211	1042.571
3	975.713	1039.381
4	977.638	1135.474
5	934.371	1188.191
6	918.194	1235.871
7	905.273	1235.971
8	834.838	1331.064
9	854.888	1375.658
10	838.951	1275.219
11	815.833	1274.259
12	772.191	1315.851
13	759.051	1352.008
14	730.601	1393.165



令和7年度		工事番号 土072号	
市道	胎内	町	高野 地内
高野茨島1号筋			
市道高野茨島1号線道路改良工事			
計画平面図 1			
縮尺	1:1000	図面番号	6 葉の1
測量	年月日	主任	技術者
設計	年月日	主任	技術者
胎内市 地域整備課			

縦断図 1 VS=1:200  
HS=1:1000

令和6年度  
施工延長 L=66.0m

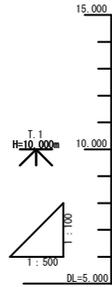
令和7年度  
施工延長 L=65.0m

自由勾配側溝  
B900×H700 L=66.0m

自由勾配側溝  
B800×H700 L=42.9m

自由勾配側溝  
B900×H700 L=5.5m

横断用自由勾配側溝  
B900×H700 L=14.0m  
落蓋式U側溝250型  
L=9.5m



勾配																	
計画高	10.060	9.970	10.260	10.100	10.163	10.228	10.191	10.154	10.128	10.139	10.214	10.246	10.289	10.317	10.441	10.441	10.763
天端高	9.993	9.885	9.936	9.950	10.013	10.004	10.022	10.085	10.100	10.126	10.165	10.159	10.129	10.091	10.066	10.062	10.073
渠底勾配	0.30%	0.30%	0.20%	0.20%	0.20%	0.20%	0.20%	0.30%	0.40%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	1.00%	1.00%
渠底高	8.837	8.860	8.860	8.884	8.916	8.940	9.160	9.164	9.201	9.218	9.242	9.250	9.283	9.299	9.316	9.320	9.342
天端高	10.039	9.979	9.961	9.969	9.943	9.957	9.979	9.961	9.943	9.957	10.070	10.070	10.081	10.156	10.188	10.231	10.259
渠底勾配	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%
渠底高	9.068	9.093	9.098	9.116	9.153	9.177	9.207	9.213	9.224	9.269	9.325	9.363	9.385	9.395	9.418	9.445	9.505
地盤高	10.08	10.06	10.10	10.06	10.06	10.06	10.08	10.08	10.16	10.23	10.22	10.17	10.09	10.23	10.26	10.31	10.32
追加距離	0.000	20.000	31.100	40.000	60.000	68.100	80.000	83.700	100.000	107.900	120.000	132.700	140.000	150.000	151.100	160.000	180.000
単距離	0.000	20.000	11.100	8.900	18.100	8.100	11.900	3.700	16.300	7.900	20.000	12.700	7.300	10.000	1.100	8.900	20.000
測点	NO.0 +3.74	NO.1 +11.90	+10.53	+11.83	NO.2 +1.90	+8.10	NO.3 +17.80	NO.4 +3.70	NO.5 +7.9	NO.6 +1.90	NO.7 +12.70	NO.8 +11.10	NO.9 +8.60	NO.10 +7.20	NO.11 +15.91	NO.12 +3.00	NO.13 +11.21

令和7年度 工事番号 土0702号  
市道 胎内市 高野 地内  
高野茨島1号筋 胎内市 村  
市道高野茨島1号線道路改良工事

縦断図 1  
縮尺 VS=1:200 図面全 6 葉の 2  
HS=1:1000  
測量 年月日 主任 技術者  
設計 年月日 主任 技術者

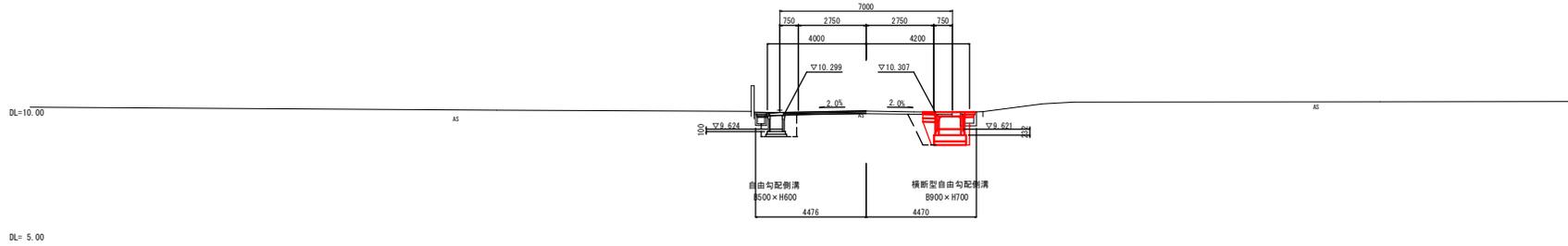
胎内市 地域整備課

# 市道横断面図 3

S=1:100

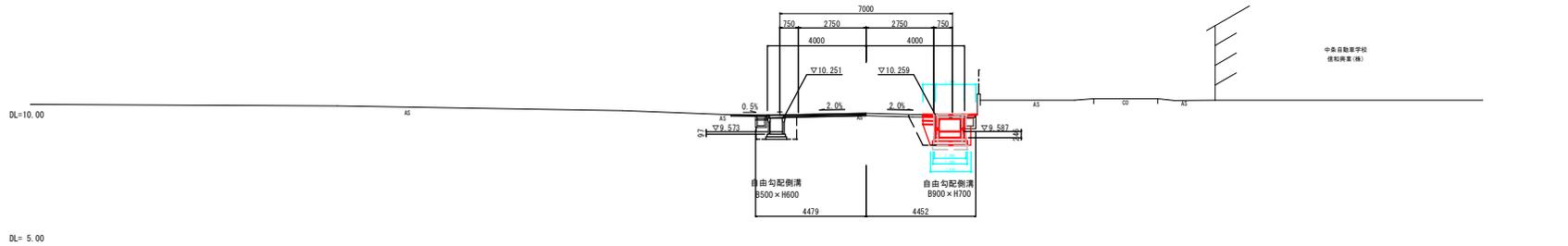
NO. 11

GH=10.35  
FH=10.365



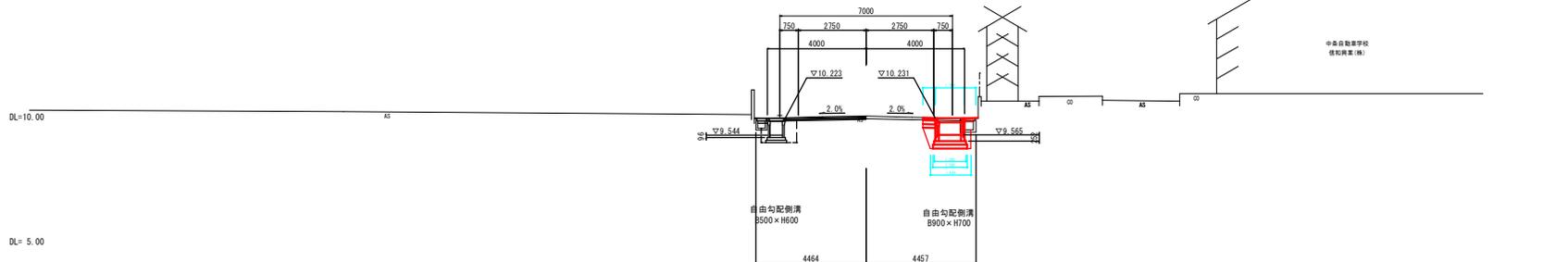
NO. 10+7.20 NO. 10+9.10

GH=10.32  
FH=10.317



NO. 10

GH=10.31  
FH=10.289

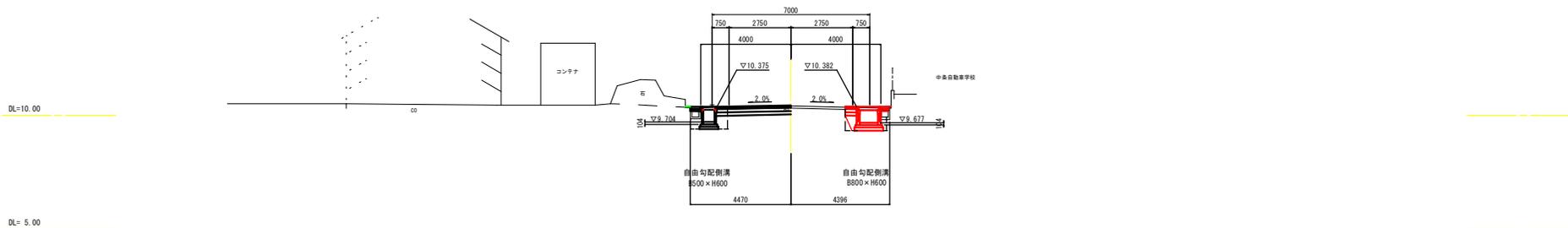


令和7年度		工事番号 土0702号	
市道	胎内	町	高野
高野菜島1号筋	胎内	村	高野
市道高野菜島1号線道路改良工事			
市道横断面図 3			
縮尺	1:100	図面全	6 葉の 3
測量		年月日	主任技術者
設計		年月日	主任技術者
胎内市 地域整備課			

市道横断面図 8/20 S=1:100

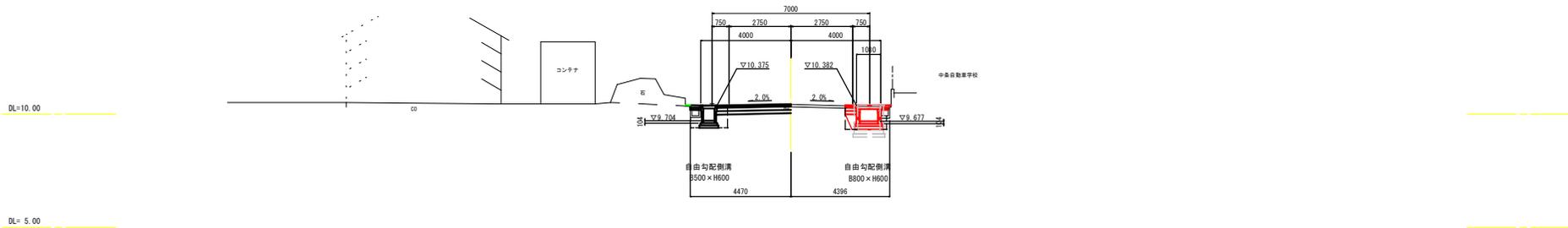
NO. 12

GH=10.42  
FH=10.441



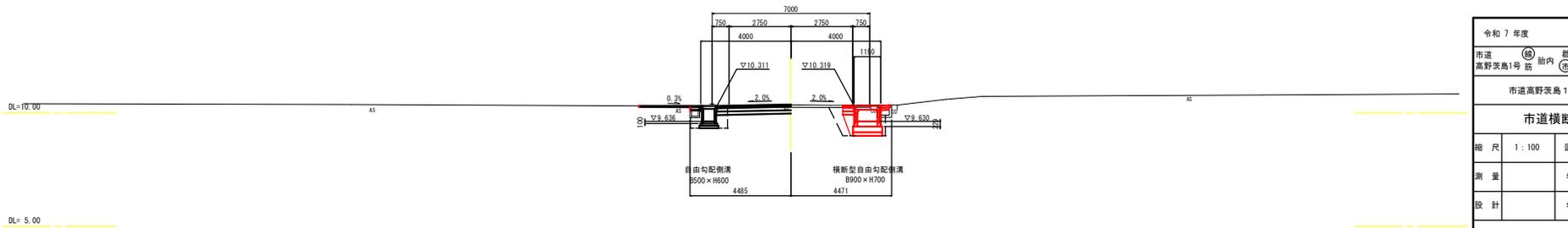
BC. 1

GH=10.42  
FH=10.441



NO. 11+3.00

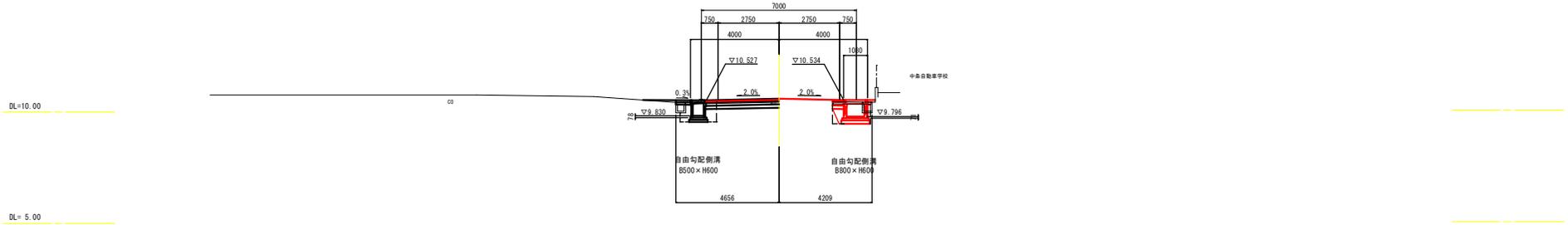
GH=10.36  
FH=10.377



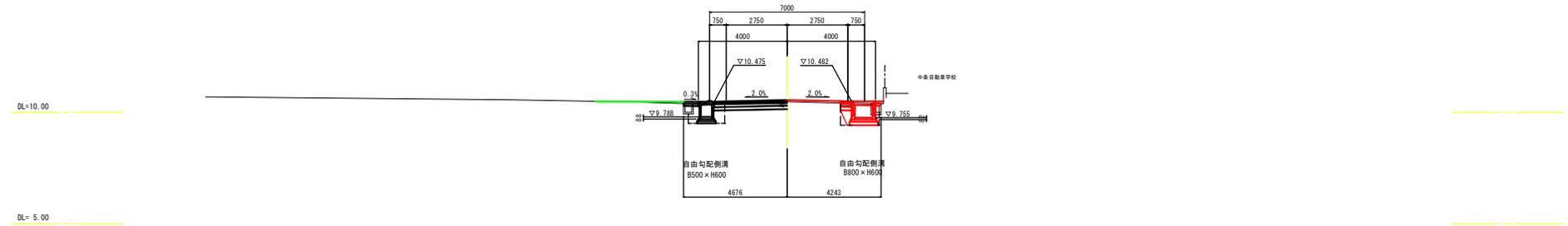
令和7年度	工事番号	土0702号
市道 高野茨島1号筋	胎内 郡	町 高野 地内 村
市道高野茨島1号線道路改良工事		
市道横断面図 4		
縮尺	1:100	図面全 6 葉の 4
測量	年月日	主任 技術者
設計	年月日	主任 技術者
胎内市 地域整備課		

市道横断面図 9/20 S=1:100

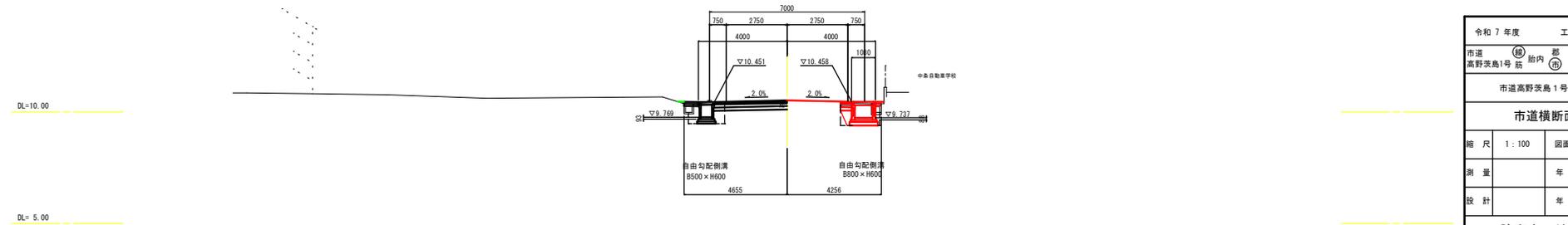
NO. 14  
GH=10.54  
FH=10.593



NO. 13+6.30  
GH=10.47  
FH=10.541



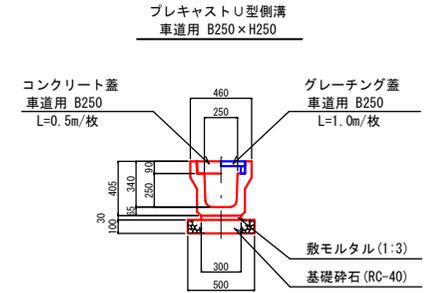
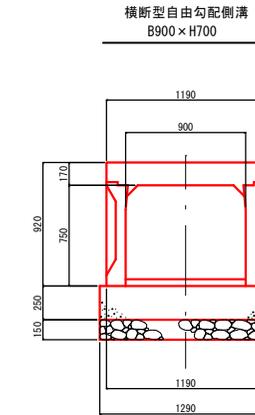
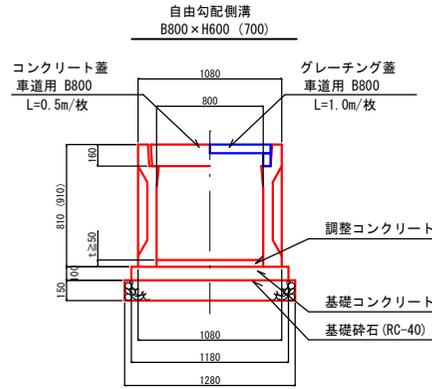
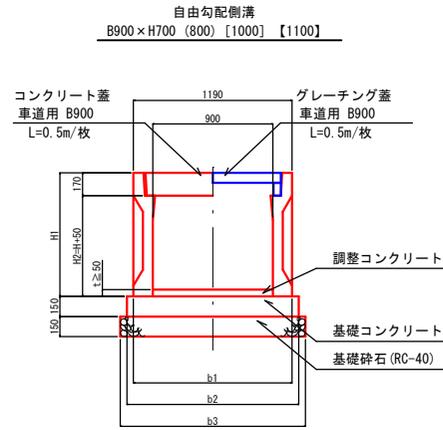
NO. 13  
GH=10.46  
FH=10.517



令和7年度		工事番号 土0702号	
市道 高野茨島1号	胎内市 高野村	町 高野	地内
市道高野茨島1号線道路改良工事			
市道横断面図 5			
縮尺	1:100	図面全	6 葉の 5
測量		年月日	主任 技術者
設計		年月日	主任 技術者
胎内市 地域整備課			

排水工構造図・標準断面図 S=1:20

排水工構造図



材料表 (10m当り)

種別	仕様・規格	単位	数量				備考
			H700	H800	H1000	H1100	
自由勾配側溝	B900-H L=2.0m/枚	個	S	S	S	S	
調整コンクリート	18-B-25SB	m <sup>3</sup>					
基礎コンクリート	18-B-25SB t=15cm	m <sup>3</sup>	1.935	1.935	1.935	1.935	
同上型枠		m <sup>2</sup>	3.0	3.0	3.0	3.0	
基礎砕石	再生素材RC40 t=15cm	m <sup>2</sup>	13.9	13.9	13.9	13.9	
コンクリート蓋	B900 L=0.5m/枚	枚	8	8	8	8	
グレーチング蓋	B900 L=1.0m/枚	枚	1	1	1	1	
寸法表 (単位: mm)	H1		920	1020	1220	1320	
	H2		700	800	1000	1100	
	b1		1190	1190	1190	1190	
	b3		1290	1290	1290	1290	

材料表 (10m当り)

種別	仕様・規格	単位	数量		備考
			H600	H700	
自由勾配側溝	B800-H600/H700 L=2.0m/枚	個	S	S	
調整コンクリート	18-B-25SB	m <sup>3</sup>			
同上型枠	18-B-25SB t=10cm	m <sup>2</sup>	1.160	1.160	
基礎砕石	再生素材RC40 t=15cm	m <sup>2</sup>	2.0	2.0	
コンクリート蓋	B800 L=0.5m/枚	枚	8	8	
グレーチング蓋	B800 L=1.0m/枚	枚	1	1	

※ 調整コンクリートは別添付上

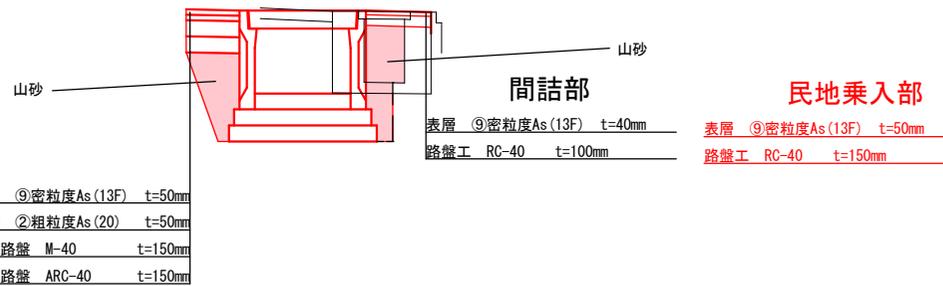
材料表 (10m当り)

種別	仕様・規格	単位	数量		備考
			S		
横断型自由勾配側溝	B900-H700 L=2.0m/枚	個	S		
調整コンクリート	18-B-25SB	m <sup>3</sup>			
同上型枠	18-B-25SB t=25cm	m <sup>2</sup>	3.225		
基礎砕石	再生素材RC40 t=15cm	m <sup>2</sup>	12.9		
グレーチング蓋	横断用B900 L=1.0m/枚	枚	S		

材料表 (10m当り)

種別	仕様・規格	単位	数量		備考
			S		
プレキャストU型側溝	車道用 B250×H250 L=2.0m	個	S		
コンクリート蓋	車道用 B250 L=0.5m/枚	枚	18		
グレーチング蓋	車道用 B250 L=1.0m/枚	枚	1		標準目
敷きモルタル	1:3 t=3cm	m <sup>3</sup>	0.09		
基礎砕石	再生素材RC40 t=10cm	m <sup>2</sup>	5.0		V=0.5m <sup>3</sup>

標準断面図



令和7年度	工事番号	土0702号
市道 高野次島1号筋	部 筋内	町 高野
市道高野次島1号線道路改良工事		
排水工構造図・標準断面図		
縮尺	1:20	図面全 6 葉の 6
測量	年月日	主任 技術者
設計	年月日	主任 技術者
胎内市 地域整備課		

# 特記仕様書

- 施工条件総括表
- 建設副産物に関する特記仕様書
- 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書
- 工事实績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

## 施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。  
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲（胎内市）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
<b>I 工 程 関 係</b>	1. 関連する別途発注工事あり
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期： ・時 間： ・方 法：
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容： ・完了予定時期：
	4. その他 消雪パイプの点検時期に散水できるよう施工すること
<b>II 用 地 関 係</b>	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期： ・区 間：
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所： ・期 間：
	3. その他
<b>III 公 害 対 策 関 係</b>	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間：

明示項目	施工条件
Ⅲ公害対策関係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方法： ・範囲： 3. その他
Ⅳ安全対策関係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交通誘導員： 3人/日 必要日数 13.0日 警察等関係機関との協議により、交通処理方法等の変更が生じた場合や現地により、これによりがたい場合は、監督員と協議すること。（配置数の変更については別途協議） ・その他施設等： 2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内容： ・工法制限： ・作業時間制限： 3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防護工： ・作業時間制限： 4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内容： 5. その他
Ⅴ工事用道路関係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬入経路： ・期間： ・使用後の処置： 2. 一般道路の占用 ・期間：工事中 ・規制条件：車両片側交互通行 ・時間制限：夜間交通開放

明示項目	施工条件
<b>V</b> 工事用道路 関 係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用地関係： ・安全施設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」： ④. その他 各集落の区長、地元関係者等と調整を図ること
<b>VI</b> 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり  2. 仮設備の条件指定あり  3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工 種： ・内 容：  4. イメージアップあり ・内 容：  5. その他
<b>VII</b> 残土・産業 廃棄物関係	④ 別紙「建設副産物に関する特記仕様書」のとおり

明示項目	施工条件
Ⅷ工事支障 物件等	1. 占有支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内容：各種物件の位置関係を事前に確認すること ・移設、撤去、防護方法等： ・時期： 2. 占有物件重複施工あり ・内容： 3. その他 各種物件の移設等については各管理者と調整を図ること
Ⅸ排水工 （濁水処理 含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内容：
X薬液注入 関係	1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
XIその他	1. 現場発生材あり ・品名： ・納入場所： 2. 支給品（土砂） ・土取り場： ・運搬距離： 3. 品質証明の必要あり ・標準仕様書第1編（章）1-1-24による 4. その他 ・胎内市が発注する工事の施工及び管理は「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。

明示項目	施工条件					
<b>XII 排出ガス対策型建設機械</b>	<p>1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。</p> <table border="1" data-bbox="517 504 1800 1182"> <thead> <tr> <th data-bbox="517 504 1520 541">機 種</th> <th data-bbox="1520 504 1800 541">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="517 541 1520 1182">           一般工事用建設機械            ・バックホウ            ・トラクタショベル（車輪式）            ・ブルドーザ            ・発動発電機（可搬式）            ・空気圧縮機（可搬式）            ・油圧ユニット              以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの            油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機            油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機            リバースサーキュレーションドリル、アースドリル            地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機              ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ            ・ホイールクレーン         </td> <td data-bbox="1520 541 1800 1182">           ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。         </td> </tr> </tbody> </table>		機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット  以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機  ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考					
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット  以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機  ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。					
<b>XIII 施工方法等</b>	<p>2. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。</p> <p>・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、受注者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）</p>					

## 建設副産物に関する特記仕様書

### 1. 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規格	使用箇所	備考
As 再生クラッシャーラン	ARC-40(RC 混合)	路盤	
再生クラッシャーラン	RC-40	構造物基礎	

### 2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

### 3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬出先	胎内市関沢地内		
搬出先地名	胎内市関沢地内		
連絡先			
設計運搬距離	L=6.0 km以下		
受入時間	8:30~17:00		
設計受入費用			
仮置場所の有無			
備考	要協議		

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

注) 受入先が建設発生土改良プラントの場合、搬出先欄には「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

#### 4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	アスファルト殻	コンクリート殻(無筋)	コンクリート殻(有筋)	コンクリート殻(二次製品)
設計運搬距離	L=3.5 km以下	L=3.3 km以下	L=3.3 km以下	L=3.3 km以下
受入時間				
設計受入費用	1,500 円	1,500 円	2,000 円	3,000 円
備考	円/t	円/t	円/t	円/t

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第 18 条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬搬出する以外は委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事業により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

# 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書

建設工事に伴い発生する建設廃材を破砕または混合して、製造する再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン(以下「再生クラッシャーラン等」という。)の性状についてについて、次のとおり規定する。

なお、再生クラッシャーランを構造物の基礎材等として使用する場合についてもこの定めとする。

## 1. 材料

### 1-1

#### ①再生クラッシャーラン(RC-40)

セメントコンクリート廃材から製造した再生骨材および路盤再生骨材(路盤発生材を必要に応じて破砕、分級して製造した骨材)を単独または相互に組み合わせ、必要に応じてこれらに補足材を加えて、所要の品質が得られるように調整した材料をいう。

#### ②アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)

再生クラッシャーラン(RC-40)もしくはクラッシャーラン(C-40)を母材とし、グリズリアンダー材を混合したものをいう。アスファルト再生クラッシャーランには、再生クラッシャーラン(RC-40)を母材とする「RC混合」とクラッシャーラン(C-40)を母材とする「C混合」がある。

### 1-2

再生クラッシャーラン等は、ゴミ、泥、有機物、プラスチック、金属、ガラス、陶磁器、レンガ、瓦等を有害量含んではない。

### 1-3

再生クラッシャーラン等の最大粒径については、最大40mmと定める。

## 2. 品質

再生クラッシャーラン等の品質規格ならびに品質管理については、新材のクラッシャーランに準じるものとする。

### 2-1(品質)

路盤材に使用する再生クラッシャーラン等の修正CBR、塑性指数、グリズリアンダー材の混入率は次表を標準とし、舗装の構造設計に用いる等値換算係数(下層路盤)は0.25とする。

材 料	修正 CBR	PI(塑性指数)	グリスリアンダー材の混入率
再生クラッシャーラン	30%以上	6以下	—
アスファルト再生クラッシャーラン	40%以上	6以下	質量配合 40%以下

[注]

(1) 再生クラッシャーラン等に用いるセメントコンクリート再生骨材は、すりへり減量が50%以下でなければならない。試験方法はロサンゼルスすりへり減量試験(粒度は道路用砕石S-13(13~5mm)のもの)とする。

(2) 再生クラッシャーラン等の材料として路盤再生骨材もしくは路盤発生材を用いる場合のみPIの規定を適用する。

2-2(粒度範囲)

再生クラッシャーラン等の粒度は[JIS A 5001]道路用砕石の規定に準じ、粒度範囲は次表による。

粒度の範囲(mm)/ふるい目(mm)		RC-4(40~0)	ARC-4(40~0)
通 過 質 量 百 分 率 (%)	53.00	100	100
	37.50	95~100	95~100
	31.50	—	—
	26.50	—	—
	19.00	50~80	50~80
	13.20	—	—
	4.75	15~40	15~40
	2.36	5~25	5~25

[注]粒度は、モルタル粒などを含んだ解砕されたままのみかけの骨材粒度を使用する。

## 工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報登録の期限および内容は、新潟県土木工事標準仕様書に基づき以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成后、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

## 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和24年法律第100号)第2条第1項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成17年規則第48号)別記1建設工事請負基準約款第10条第3項に基づく「現場代理人の常駐義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

### 1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。  
なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

### 2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件3500万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が7000万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

### 3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第1号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないとは判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者へ通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

#### 4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実にを行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が管理技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

#### 5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額の合計が3500万円以上になった場合、または兼務している工事の合計が7000万円以上となった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

## 「熱中症対策に資する現場管理費の補正」特記仕様書

本工事は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行対象案件である。  
受注者は、受注後速やかに「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行希望の有無について打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。

協議により試行する場合は「熱中症対策に資する現場管理費の補正」試行実施要領に基づき行うものとする。

## 胎内市「週休2日取得モデル工事」(令和5年4月試行)

### 特記仕様書

本工事は、胎内市「週休2日取得モデル工事」(令和5年4月試行)の対象案件である。

受注者は、受注後速やかに「週休2日取得モデル工事」(令和5年4月試行)希望の有無について、打合せ簿により監督員と協議を行う。

協議により試行する場合は、『胎内市「週休2日取得モデル工事」(令和5年4月試行)実施要領』(以下「試行実施要領」という。)に基づき行う。

試行実施要領は、胎内市ホームページから入手できる。